

研究課題名：アンケート調査を用いた救命救急センターにおける看護実践の必要性の検

所属(診療科)：救命救急センター

研究責任者(役職)：宮間結衣（看護主任）

研究期間：2025年8月1日～2026年3月7日

研究目的と意義：

救命救急センターに入室する患者は、身体的変化や緊急入院という環境変化によって不穏を呈しやすい。看護師は、不穏の原因を迅速かつ的確にアセスメントし、適切な看護実践を行うことが求められる。今回、不穏患者の急変を経験し、不穏患者に必要なとされる看護実践について自由記述式アンケートを用いて調査した。結果をもとに、救命救急センター看護師が不穏患者に対して、どのような看護実践を必要としているのかを明らかにすることを目的とした。

研究内容：

●対象：2025年8月～2025年9月までに当院救命救急センターに在籍していた看護師30名

●利用する情報/資料：質問表を用いた自記式アンケート

●研究方法：

2025年救命救急センターに在籍していた看護師を対象に、質問表を用いて、受け持ち看護師およびメンバー看護師としての看護介入と臨床現場で思っていることや悩みに関して自由記述式アンケートを行った。

問い合わせ先：

【研究担当者】

氏名：宮間 結衣

住所：239-8567 神奈川県横須賀市神明町1-8

電話：0570-032630

受付時間：月～金 9:00～17:00（祝・祭日を除く）